

意見交換～ユニバーサルデザインの街づくり～

2018年（平成30年）10月に、まちづくりに関する意見をだしてもらう「あかしユニバーサルモニター」とともに明石駅から市役所周辺を歩き、バリアフリーチェックを実施しました。街歩き終了後には会議室で振り返りを行い、参加者全員で様々なバリア情報を共有しました。この成果を、来年実施予定のB-1グランプリ全国大会の際に活用できるバリアフリーマップの作成につなげる予定です。



【街歩きで出た意見（抜粋）】◎は良い点、△は改善が必要な点

◆アスピア明石

- ◎1階に休憩スペースがあり、ソファや椅子が置かれているのが良い。
- △インフォメーション（案内所）には、若い女性だけでなく男性スタッフもいる方が話しやすい。

◆観光道路

- ◎路上に障害物が少ない。路面が整備されている。
- △歩道と車道の境目が認識しづらい。

◆魚の棚商店街

- ◎魚の棚の中はほとんどバリアフリー（平成29年度に舗装改修）
- △「車いすで入れます」「多機能トイレがあります」などの情報を外から見えるよう（シールで表示するなど）に、表示してもらえると分かりやすい。

【意見交換】

以前よりも明石の街が、良くなつたと感じるのはどんなことでしょうか？

また、それは誰にとっても使いやすい、暮らしやすいと感じられる環境でしょうか？

各グループでそれぞれが感じていることを出し合い、改善につなげられる方法についても話しあってください。